



# 郷土のあしあと 第1回

## 砂金採取のために研究されたカツチャ アサリカツチャの由来

アサリカツチャは通称「朝里鍛冶」といわれた鍛冶屋の鍛上げたもので、朝里（現在の小樽市？）から枝幸に来たので、出身地を取ってこの名前が生れたといわれています。

このアサリカツチャにはカタカナで「アサリ」と柄の部分に必ず刻名されています。朝里鍛冶の本名は柴田、父は三助、子は鉄三郎といい、金とは縁の深い佐渡島間野村（真野村）出身で、朝里から枝幸に移ってからは海岸通りと梅ヶ枝町で黙々とカツチャばかり打ち続けていたという。砂金の本場枝幸ならではの奇様な鍛冶屋父子であった。昭和十七年の枝幸町要覧に村名産の三品があげられているが、その一つが実はこのアサリカツチャであった。

### 村名産三品

- 一. 北見枝幸新巻（枝幸漁業株式会社製）
- 二. 砂金採取用カツチャ（枝幸柴田鉄工業製）
- 三. 澱粉（枝幸村大字歌登村名字製）

また、このアサリカツチャは、雨宮啓次郎砂金採取団の頭、菊地定助親分も枝幸村に来て、買って使ってみて、山形（佐渡カツチャ）のカツチャよりずっと使いやすいと、良いのに気付いた。それはこのアサリカツチャは鍛冶屋親子が自分達で砂金を採取しながら、研究して作り上げたものであると聞いて（エゾカツチャの始まり）その値打ちが判ったという。

このアサリカツチャは形状、材質などが優秀であったことが評判となり、諸外国（おもにアメリカ、カナダ）にまで一時期輸出されたこともあったという。



▲柄の部分に「アサリ」の文字が確認できる。

# はまとん ワイン

HAMATON WAIN

北緯45° 砂金と白鳥の町、本町限定販売



山ぶどうワイン

砂金ワイン

いちごワイン



まなか  
**伊藤 愛可ちゃん**  
平成13年11月1日生まれ  
父～秀樹さん  
母～真紀子さん  
住所～浜3

父から～あまり早く、嫁に行くなよー！！  
母から～5ヶ月から保育所へ通い、早くもたくさんのお友達ができたね。名前に願いを込めた様に、たくさんの人に可愛がられ、愛可自身もたくさんのお物や人を愛することができる子になってね。



ゆうと  
**吉田 悠人ちゃん**  
平成13年10月20日生まれ  
父～俊貴さん  
母～淳子さん  
住所～緑ヶ丘南

父から～やさしい心と丈夫な身体をもった子になってください。それから早く親子ペアマラソンに出場しようね。

母から～たくさん遊んで、食べて、寝て、元気で丈夫な子に育ててね！



父から～いつも一緒にいてあげられなくてごめんなさい。僕は君のお父さんです。顔忘れないでください。

母から～おこめ大好きな創ちゃん。名前の様に広～い田んぼに大好きな物をたくさん創って、父・母を幸せにしてください。

父から～みんなから愛される、他人の気持ちのわかる、やさしい人間に育ててほしいです。マイケル頑張れ！！

母から～体に負けないぐらい、気持ちも大きく元気に育ててほしいです。



そう  
**廣田 創ちゃん**  
平成13年12月5日生まれ  
父～理樹さん  
母～奈美さん  
住所～旭ヶ丘

としひで  
**石堂 寿秀ちゃん**  
平成13年11月17日生まれ  
父～莊一さん  
母～ゆかりさん  
住所～宍別



浜中  
熊沢 綾佳



私の将来の夢は、バリバリのキャリアウーマンになって、幸せな結婚をして、いつ死んでも後悔しないように生きることです！

浜中  
今田 拓実



僕の将来の夢は、お笑い芸人になることです。お笑い芸人になったらたくさんの人を笑わせたいです。今からネタを考えたいです。

## 中学2年生の夢

瞳

(敬称略)

浜中  
佐々木彩那



私の将来の夢は、イギリスで魔法使いやドラゴンなどの伝説を研究する研究者か、古代遺跡の謎を追究する考古学者になりたいです。

浜中  
飯田 翔太



まだ職業などは決まってはいませんが、お金をためて世界一周してみたいです。あとオーストラリアに住んでみたいです。

浜中  
阿部 夢子



私の将来の夢は、まだはっきりとは分からないけれど、今は動物と一緒にいれる仕事がしたいです。そのために勉強を頑張ります。